2026 年 11 月

西宮病態モデル研究センター利用者各位

西宮病態モデル研究センター

動物実験に使用する生物材料（細胞等）の取扱いについて

1. 生物材料の移植・投与にあたり

動物実験の再現性を担保するためには、適切な微生物学的統御が必要である。そのためには、動物だけでなく動物実験に使用する生物材料（細胞、腫瘍、血清等）の微生物学的統御も適切に行う必要がある。よって西宮病態モデル研究センター（以下「病態研」という）で生物材料を移植・投与する場合には、微生物学的統御のため以下について確認すること。

2. 「生物材料」とは、ヒト又は動物に由来する細胞、組織、臓器、血清等とする。

3. 病態研に持ち込む生物材料について、以下の点に留意すること。

グループ	微生物
A	Hepatitis B virus (HBV), Hepatitis C virus (HCV), Human Immunodeficiency virus (HIV-1), Human T-lymphotropic virus (HTLV-1)
Bm	*Mycoplasma pulmonis*, *Clostridium piliforme*, Sendai virus, Ectromelia virus, Lymphocytic choriomeningitis virus (LCMV), Mouse hepatitis virus
Br	*Mycoplasma pulmonis*, *Clostridium piliforme*, Sendai virus, Hantavirus, Sialodacryoadenitis virus
C	*Mycoplasma* spp.

(A) **ヒト由来の生物材料の場合**。全ての微生物が陰性であることが必須

(Bm) **病態研外で飼養されたマウス由来の生物材料の場合**、又は**病態研外にてマウスで *in vivo* 継代された細胞等の場合**。全ての微生物が陰性であることが必須

(Br) **病態研外で飼養されたラット由来の生物材料の場合**、又は**病態研外にてラットで *in vivo* 継代された細胞等の場合**。全ての微生物が陰性であることが必須

(C) *in vitro* で培養された細胞等の場合。マイコプラズマ属菌は *in vitro* 培養時にヒトから汚染するリスクが高く、汚染している場合、特に免疫不全動物に移植する際に実験に影響が出る可能性が考えられるため実験前にロット検査による陰性確認を推奨する

4. 病態研に生物材料を持ち込む前に、上記の該当する項目（A, Bm, Br）が陰性である証明（又は科学的根拠）を病態研管理室に提出すること。

5. マウス・ラット以外の動物種に由来する生物材料の場合、又はマウス・ラット以外で *in vivo* 継代された細胞等を使用する場合は、病態研管理室に相談すること

6. 検査費用は利用者負担とする。

7. 検査項目陽性の生物材料の病態研への持ち込みを禁止する。

細胞等の検査先

ICLAS モニタリングセンター

細胞・腫瘍株の微生物検査

URL　https://www.iclasmonic.jp/microbiology/inspection/cell.html

【M-PSBセット・R-PSBセット (PCR Sets for Biological Materials)】

検査項目		単項目価格(円)	M-PSB(マウス) 22,000円 (税込24,200円)	R-PSB(ラット) 22,000円 (税込24,200円)
PCR	*Clostridium piliforme* (Tyzzer菌)	4,500 (税込4,950)	■	■
	Ectromelia (Mousepox) virus	4,500 (税込4,950)	■	
	Mycoplasma pulmonis	4,500 (税込4,950)	■	■
	Hantavirus	4,500 (税込4,950)		■
	Lymphocytic choriomeningitis (LCM) virus	4,500 (税込4,950)	■	
	Mouse hepatitis virus (MHV)	4,500 (税込4,950)	■	
	Sendai virus	4,500 (税込4,950)	■	■
	Sialodacryoadenitis virus (SDAV)	4,500 (税込4,950)		■

◇　アカデミア価格は20%引きとなります

【H-PSB1セット・H-PSB2セット (PCR Sets for Biological Materials)】

検査項目		単項目価格(円)	H-PSB1 22,000円 (税込24,200円)	H-PSB2 40,000円 (税込44,000円)
PCR	Epstein-Barr virus(EBV)	5,000 (税込5,500)		■
	Hepatitis B virus	5,000 (税込5,500)	■	■
	Human cytomegalovirus	5,000 (税込5,500)		■
	Human Parvovirus B19	5,000 (税込5,500)		■
	Treponema pallidum (梅毒菌)	5,000 (税込5,500)	■	■
	Hepatitis C virus	5,000 (税込5,500)	■	■
	Human Immunodeficiency virus 1 (HIV-1)	5,000 (税込5,500)	■	■
	Human Immunodeficiency virus 2 (HIV-2)	5,000 (税込5,500)		■
	Human T-lymphotropic virus 1 (HTLV-1)	5,000 (税込5,500)	■	■

◇　アカデミア価格は20%引きとなります

PCR	*Mycoplasma* spp.	4,500 (税込4,950)

生物材料（細胞等）持込届出

西宮病態モデル研究センター 御中

申請年月日	yyyy/mm/dd	動物実験計画書承認番号	

講 座		氏 名		職 名	

西宮病態モデル研究センターに下記の生物材料（細胞等）持込を届け出ます。

生物材料（細胞等）名称	
入手先	

該当する全ての項目にチェックを入れてください

由　来	□　ヒト由来　→　A □　病態研外で飼養されたマウス由来　→　Bm □　病態研外で飼養されたラット由来　→　Br □　マウス、ラット以外の動物由来　→　要相談
培養方法（細胞等の場合）	□　病態研外にてマウスで *in vivo* 継代されていた　→　Bm □　病態研外にてラットで *in vivo* 継代されていた　→　Br □　マウス・ラット以外で *in vivo* 継代されていた　→　要相談 □　*in vitro* で継代されていた　→　C

微生物検査項目

グループ	検査対象微生物
A	Hepatitis B virus (HBV), Hepatitis C virus (HCV), Human Immunodeficiency virus (HIV-1), Human T-lymphotropic virus (HTLV-1)
Bm	*Mycoplasma pulmonis*, *Clostridium piliforme*, Sendai virus, Ectromelia virus, Lymphocytic choriomeningitis virus (LCMV), Mouse hepatitis virus
Br	*Mycoplasma pulmonis*, *Clostridium piliforme*, Sendai virus, Hantavirus, Sialodacryoadenitis virus
C	*Mycoplasma* spp.

(A, Bm, Br) 全ての微生物が陰性であることが**必須**

(C) マイコプラズマ属菌は *in vitro* 培養時にヒトから汚染するリスクが高く、汚染している場合、特に免疫不全動物に移植する際に実験に影響が出る可能性が考えられるため実験前にロット検査による陰性確認を推奨する

□　陰性確認できる微生物検査成績書等を添付しています。

□　上記の資料を動物実験計画書に添付資料として提出済みです。

※一度届け出た陰性確認済みの生物材料については、計画書ごとの届出は不要です。